

# 父母と教師の会ニュー〜ス



「140年の歴史と伝統。新しい一歩へ、次の一歩へ。」

— すべては子ども達のために。つながりを大事にしよう。 —

PTAスローガン

発行: 鈴川小学校父母  
と教師の会 幹事会  
常任委員会

## 山形市PTA連合会研修大会が開催されました

(分科会編)

分科会に参加された皆様のご意見を紹介いたします。

### 【第一分科会】

“豊かな心を持ち、自ら考え、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成”

昨今の社会情勢の急激な変化に伴い、近年、心や身体の安定を欠いている子どもが急激に増えており、わが子には「心豊かであってほしい」「たくましく育ててほしい」と願うのは、全ての保護者に共通の思いである。そのために、どう考え、どう行動すればいいのかを考える。

- ・ 子どもにとって家庭はガソリンスタンドのような、心と体を休ませる港のようなもの。「自分のまま」でいられる安心感を与えるなど、子どもがちゃんと日常の疲れを癒しているかを見直すきっかけになりました。我が家にとって身にしみるいい内容でした。
- ・ 子どもの結果ばかりを気にしていましたが、そうではないことに気づきました。子どもなりにもがいていること、途中経過を大事にして、その途中のがんばりを褒めることが大切であることを教えていただきました。本当に、そうしていくことが、子どもの自ら考え、自ら学ぶ心を育てるのだと思います。
- ・ 大変勉強になりました。「加点式子育て」をしていきたいと思います。
- ・ 子どもは行動するほど失敗も多くなるので、良い時も悪い時も変わらず接するようにする。結果にとらわれず、途中過程の頑張りや工夫を認める。家に帰ってすぐに実行したいお話ばかりでした。
- ・ 子どもが家で「愚痴る」「ぼやく」「反発する」などの弱みを吐き出せるように、親も心に余裕を持ちたいと思った。
- ・ 親も子も性格を変えることはできないだろうが、日常生活の言葉を少し変えてみたい。「ありがとう」を増やしたいと思う。
- ・ 友達関係、親子関係あるいは言葉の大切さを改めて考えることができました。ただ、頭では理解できましたが、どう実際に改善していくか、その難しさも実感し、これから取り組んでみようという気になりました。
- ・ 女子は高学年になってくると友達同士の仲の良さを競い合う、親しい友達を作りたがるという話がありましたが、今、娘の友達関係は正にその通りだと実感しました。三人仲良しグループだと一人が外れてしまう危険性があり、その時親としてどう対処すべきか、とても参考になりました。

## 【第二分科会】

### “地域と文化が子どもを育てる”

時代と共に変わりゆく子育ての中で、地域力とそこに根付いている文化とのかかわりについて考える。

- ・ 地域には、未来に残しておくべきものがたくさんあります。それを大人がどう子どもに伝え、子どもたちがどう受け止めるか。言葉だけでなく、一緒に散歩したり、祭りに参加したりするなどの行動を通して、地元にある大切な文化を子どもたちに感じて欲しいと強く思いました。

## 【第三分科会】

### “命を紡ぐ食”

子どもの健全な成長には、正しい食育と食生活の乱れを改善することが大切。その改善策として、地域とのかかわりを通し、私たちに何ができるのか何が必要かを考える。

- ・ 朝食を欠食している子どもは、毎日食べている子どもに比べて学力・体力共に劣っていることを示すデータを見せていただきました。朝食を毎日食べているから優れていることにはならないわけだが、子どもには親の生活習慣が影響していくことを感じ、親の責任の重さを改めて感じました。

## 【第四分科会】

### “親と子のかかわり方”

親子が密着し過ぎていて、子どもを愛することと甘やかすことが混同されがちである。逆に離れすぎていると身放したり見捨てられと受け取られる。そこで、場面に応じた子どもとの接し方を考える。

- ・ 三人のパネリストは、それぞれ親と子の距離感は違うけれど、三人とも、子どもの前に出ずそっと見守る、そしてサポートできるところに居るという共通点がありました。とても参考になりました。
- ・ お話が面白く、あっという間の分科会でした。それぞれの家庭の考え、子どもの年齢や性別により、子どもとの関わり方や距離感はいろいろあるのだと思いました。「本物の愛情とは子どもの将来を思いやること」という言葉が印象に残りました。
- ・ 親と子の距離感は、「ターニングポイントでの相談」「見守る大切さ」。
- ・ パネリスト三人の方から貴重な体験談をご披露いただきました。自分にも近い出来事があった時のことを思い出し、なるほどそういう関わり方も良かったなど感じる場面があり、大変有意義な分科会でした。
- ・ テーマを明確に焦点化していたので、参加者にとっても運営側にとってもとても良かったのではないかと。

この研修大会に参加された方皆さんが、普段なかなか聞けない話を聞くことができ、参加して良かったとの意見が多く聞かれました。時間がありませんでしたら、ぜひ来年の研修会に参加してみてください。